



# 全珠連 会報



## 第6回人材育成講習会

〈平成28年12月23日～25日 メルパルク京都〉

〈トピックス〉

### YELL

～社会の第一線で活躍するそろばんOBからの応援メッセージ～

パナソニック株式会社 珠算部  
福島 弘之 氏

### ワンポイントレッスン

#### 教場における読上の活用事例

神奈川県 大関 一誠 氏  
鹿児島県 若木 康広 氏

# デイサービスそろばん教室

兵庫県 岡 義了

昨年2月より、近くの高齢者介護支援センターのデイサービスにてボランティアでそろばん教室をさせていただき、1年が経ちました。

高齢者の方々に、何か役立ちたい。そろばんが脳の老化予防に役立てばとの思いで、週1回出向いております。

受講者は、デイサービス利用者のうち希望者20名ほどです。96歳のおばあさんから、平均年齢は85歳ぐらいの高齢者の方々です。中には、認知症が進んでおられる方、目や耳がご不自由の方、手がご不自由で震えながらそろばん珠を弾いている方もおられます。上手な方もいますが、生まれて初めてそろばんをする方も大勢います。教材は1日プリント3枚です。余分に持って帰り家で復習をしたり、中には問題集を買ってお家で夜遅くまで練習している方もおられます。

先日、「問題集を分けて欲しい」と家の教室に訪ねて来られた方がいました。聞くと、「母親がデイサービスでそろばんをしているので、問題集が欲しい」とのこと。よく聞くと、私が出向いているデイサービスでそろばんをしている利用者さんでした。「よければ、ここの教室に習いに来られませんか」とお尋ねすると、「母は認知症が進んでいて、コミュニケーションが取れないんです。でも、そろばんは初めてだけど好きでもっとやりたいと言うのです」

「え！あのおばあさんが！いつもにこにこそろばんを弾いてるのに」と思いました。しっかりしているように見えても認知症が進んでいて、あんなにそろばんを一生懸命やったださっているのかと思うと嬉しくなりました。

昨年の6月に新聞社の方が取材に来られ、「認知症予防 介護施設のそろばん教室が好評」と載せていただきました。

受講者の感想を少し紹介します。

○私はそろばんはできませんでしたが。でも先生にお会いできて、今ではだいおわかるようになりました。

○生まれて初めてそろばんを触った。喜寿のプレゼントに問題集を買ってもらって、そろばんを毎日している。そろばんをしていると、肩や首筋



やほっぺたが温もる感じがします。

○そろばんは面白い。そろばん教室は楽しい。そろばんをしていたら、指が温かくなって、頭の働きによいと思う。

○そろばんは昔々、五つ珠のときにやったけど、忘れた。そろばん教室が楽しみ。

○楽しいです。夜、小学校3年の孫に問題を読んでもらってやっています。

○お蔭で指先が動くようになりました。ありがとうございます。

みなさん、本当にそろばんが楽しみのようです。介護士の方が「先生が来られる前、ざわざわしていても、そろばんとプリントを配ると、みんな黙ってそろばんを弾きプリントの問題をやっています」とのことでした。

受講者の感想にあるように、みなさん本当に楽しくやっておられます。私が行ったとき帰るときに、拍手をしてくださったり、手を振っていただいたり、中にはハイタッチをしてくださるおばあさんもおられます。

皆さんお年なので、体調が悪いつと入院してお休みと聞くと心配になります。その方が久し振りにお顔を出していただくと、涙が出そうになるくらい嬉しくなります。

「そろばんによる認知症予防の効用」についてですが、そろばんが認知症予防に役立っているかどうかはデータを取っていないのでわかりませんが、何人かが感想で述べられているように、「肩、首、ほっぺ、指などが温かくなった」と言っています。指を使うことによって、血流が増えているのは確かだと思われます。脳の血流も増え、認知症予防に役立っていると信じています。

1月5日、この日は今年最初のデイサービスそろばん教室の日でした。学校が冬休みということもあり、小学校6年生4名、中学生1名、81歳のおばあさん（2級合格の塾生です）の計6名の生徒を助手として連れて行きました。

デイサービスに着くと、おばあさんたちに嬉しそうな顔でお迎えしていただきました。生徒の紹介の後、模範演技をしました。高齢者の方々から温かい拍手を受け、その後プリント練習です。子供たちも一人ひとり、おばあさんやおじいさんのそばに行き、教えたり答えあわせをしてくれました。耳の不自由なおばあさんに教えるのに苦労していましたが、皆、一生懸命教えていました。おばあさんたちにも喜んでいただき、「今日

はみんなから元気をもらった。またおいでや。夏休みにもおいでや」と手を振ってお別れしました。生徒もよいボランティアの体験をしました。

今、苦勞しているのは、毎回のプリントの作成と、掃除法による割り算の指導です。

「グループホーム」でも教えに来て欲しいと頼まれ、時間がなく悩んでいます。

最後に、介護施設の施設長から感謝のお手紙をいただきましたので、それを紹介してペンを置きたいと思います。

岡先生 そろばん教室への感謝

モーツァルト兵庫駅前デイサービス  
施設長 橋本薫子

毎週木曜日、岡先生のそろばん教室の日は、デイサービスのフロアが活気でいっぱいになります。読上問題を聞かれるときの真剣な眼差しやご名算のときの嬉しそうな笑顔、難問に当たったときの困ったお顔、ご利用者の皆様のめまぐるしく変わる表情にこちらまでドキドキワクワクします。

ご利用者からも「子供の頃にもどったみたい」「頭の体操になってよい」「正解したときはたまらなく嬉しい」と毎週楽しみにされている声をよく聞きます。中には律儀に宿題を提出される方もおられます。

そろばんが高齢者の皆様にどれだけよい影響を与えるか、間近で見せていただいて職員一同心より感謝しております。これからも岡先生には長くボランティアとして活動していただければありがたいと存じます。本当に毎週ありがとうございます。